

(別紙2) <モデル事業による取組概要>

	参加予定事業者(注)	概要
岐阜東南地域	<p>小売業者： (株)サークルKサンクス、マックスバリュ中京(株)、ミニストップ(株)、ユニー(株)、(株)バローも参加を検討中)</p> <p>飼料化事業者： 中部有機リサイクル(株)</p> <p>畜産物生産者： 小久保畜産(有)、やまびこ会(加盟養豚生産者24農家)</p>	<p>岐阜県可児市、多治見市、各務原市内にある食品スーパー及びコンビニエンスストアの各店舗の食品廃棄物を、名古屋市内の飼料化事業者を持ち込み、乾燥飼料を製造する。乾燥飼料は、配合飼料に混合させ愛知県内の養豚農家で豚に給餌する。生産された豚肉の一部は、排出者である食品スーパー等が買い取り、精肉の他、豚肉加工品として販売する。</p> <p>【事業のねらい】 岐阜県では、県内に一般廃棄物を受入れ可能な再生利用事業者が無いことから、愛知県内の再生利用事業者まで越県する食品リサイクルループモデルを試行することにより、岐阜県内の排出事業者が食品リサイクルを実施できる仕組み作りを目指す。</p>
鳥羽地域	<p>旅館業者： 戸田家、(株)鳥羽国際ホテル</p> <p>たい肥化、飼料化事業者： 戸田家</p> <p>農水産物生産者： 地元農家、地元漁協(調整中)</p>	<p>三重県鳥羽市内にある2つの旅館から排出される食品廃棄物を、その一つである戸田家を持ち込み、飼料化及びたい肥化の処理を行う。飼料化したものは、養殖魚の餌にし、漁業関係者で使用し、たい肥化したものは、地元農家で使用する。それぞれ生産された農水産物は2つの旅館で宿泊客の料理として提供する。</p> <p>【事業のねらい】 鳥羽市内では廃棄物の排出量の約半分をホテル・旅館からの食品廃棄物が占めることから、実績がある旅館のたい肥化のノウハウを市内で普及させる第一歩として隣接旅館との共同のリサイクルループを構築するとともに、養殖魚への飼料提供を行う等の観光地である特色を活かした新たなスキームの実現を目指す。</p>

(注) 参加予定事業者については、50音順に掲載している。